

# 低学年児童の放課後の居場所づくり。地域住民との温かいふれあいと共に！

## 愛知県扶桑町

活動名

扶桑町柏森放課後子ども広場による活動

関係する学校

柏森小学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
		1人	39人	193日	有	有	無	無
		実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
		余裕教室			20年度	連携なし		
		指定日			委員数	児童生徒数	学級数	

活動の概要・経緯

- ・平成20年度から扶桑町柏森子ども広場として開設し、平成27年度で8年目を迎える。
- ・小学校1、2年生を対象に学校授業日の下校後から午後5時まで、子供たちの安全な居場所づくりのための活動を行っている。
- ・平成26年度は開設193日、延べ7,450人の児童が活動に参加し、延べ896人のコーディネーター・指導員が運営に当たった。ボランティアとして、地域住民・保護者・教員・大学生などが関わり、地域住民との温かいふれあいの場となっている。
- ・自主学習と室内外遊びのほかに、造形活動や読書活動、ミニ運動会等活動年間計画を立て、子供たちが様々な幅広い活動に取り組みるようにしている。

### 特徴

#### 【特徴的な活動内容】

- ・日本の四季や伝統行事を取り入れた「お楽しみ工作」や、命の大切さを確認し合う「お誕生日会」、チャレンジ精神を育てる「ミニ運動会」など、子供たちは創意工夫のある様々な企画を楽しんでいる。
- ・ボランティア企画は好評で、子供だけでなく保護者も参加を希望するほどである。

#### 【実施に当たっての工夫】

- ・コーディネーターは、子ども広場指導員に適宜指示・助言を行う他、月に2回、コーディネーターと指導員でミーティングを開催し、事業計画の策定、情報の共有、諸問題解決方法の検討などを行い、子ども広場事業を円滑に運営できるよう工夫している。
- ・参加受入手続の時点で、保護者に対し、日々の活動内容や子供の安全管理上必要なルールや約束事、お願い事について説明し、事業内容を周知している。
- ・子供のお迎え時には、指導員は帰りの挨拶とともに子供の様子を伝えることを心がけ、保護者とのコミュニケーションを図っている。
- ・指導の充実を図るため、曜日ごとの参加登録人数に応じて指導員を配置している。

### 事業を実施して

- ・入会当初は参加に消極的だった児童が、子ども広場での体験活動や人とのふれあいを重ねることによって友達もでき、楽しく参加できるようになることをはじめ、子供の成長を身近な大人として目の当たりにする日々、責任とともに大きな喜びを感じている。
- ・各児童が抱える個人的な悩みや児童間で起きるトラブルに向き合っていく中で、保護者との信頼関係が構築され、子供の成長を共に喜び合えたときはうれしさが倍増する。
- ・子ども広場の活動事業計画の立案、準備、実施を任される中で、指導員同士が切磋琢磨し、指導員間のチームワークが高まり、指導員のやりがいにつながっている。
- ・子ども広場を卒業した子供たちが来訪し、後輩の児童の活動を支援しているときに、この活動の意義を感じる。

### その他

- ・町内で最初に開設された子ども広場で、創意・工夫の実績は町内にある他の子ども広場の模範となっている。
- ・広場活動の最初に設けた20分程度の自主学習時間に、子供全員が「宿題・ドリル学習・読書」に心を落ち着けて取り組む。過ごし方のルールは「一人で静かにできること」とし、学習内容は個人の選択に任せる。その間、指導員は個別の支援に当たる。
- ・障がいのある児童の参加に対しては指導員を加配して対応している。



開講式（テープカット）



ボランティアさん来訪（ミニ顔作り）